

定期作況報告

平成27年6月
(6月20日現在)

北海道立総合研究機構 北見農業試験場

1. 気象経過

5月下旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年より極めて高かった。降水量は平年より少なかった（平年比58%）。日照時間は平年より多かった（平年比173%）。

6月上旬：最高気温は平年より極めて低く、最低気温および平均気温はともに平年より低かった。降水量は平年より極めて多かった（平年比408%）。日照時間は平年よりやや少なかった（平年比67%）。

6月中旬：最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年並で、平均気温は平年よりやや高かった。降水量は平年より少なかった（平年比31%）。日照時間は平年より多かった（平年比158%）。

以上のことから、この1か月間（5月下旬～6月中旬）は、気温および降水量は平年並で、日照時間は平年よりやや多かった。

気 象 表

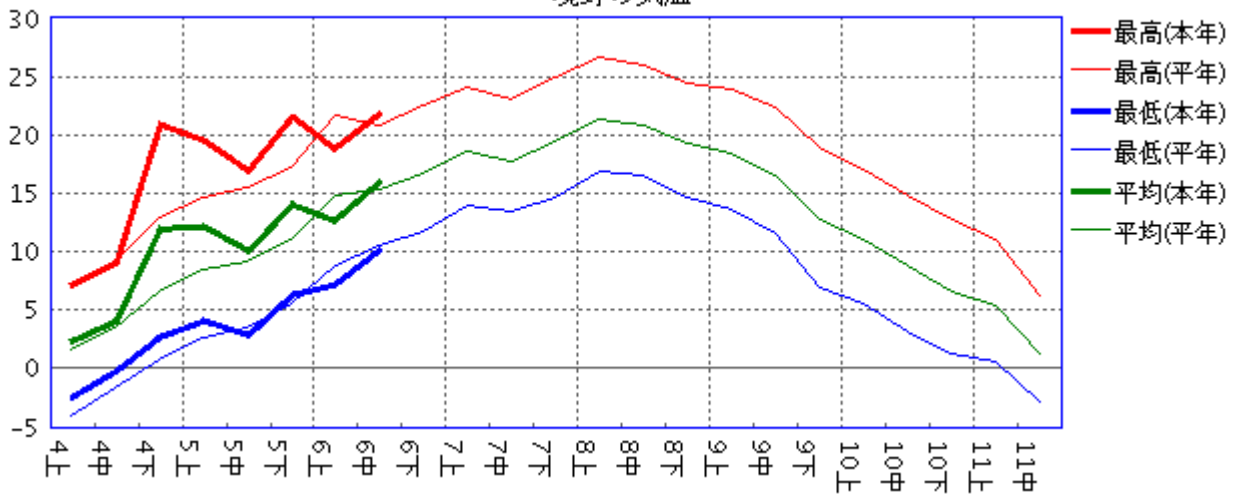
月 旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)		
	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
5月 下旬	14.0	11.1	2.9	21.6	17.2	4.4	6.2	5.5	0.7
6月 上旬	12.6	14.9	-2.3	18.8	21.7	-2.9	7.2	8.8	-1.6
6月 中旬	15.9	15.3	0.6	21.7	20.9	0.8	10.1	10.6	-0.5

月 旬	降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
5月 下旬	11.5	20.0	-8.5	95.2	54.9	40.3
6月 上旬	46.5	11.4	35.1	41.4	62.2	-20.8
6月 中旬	9.5	30.2	-20.7	69.4	43.9	25.5

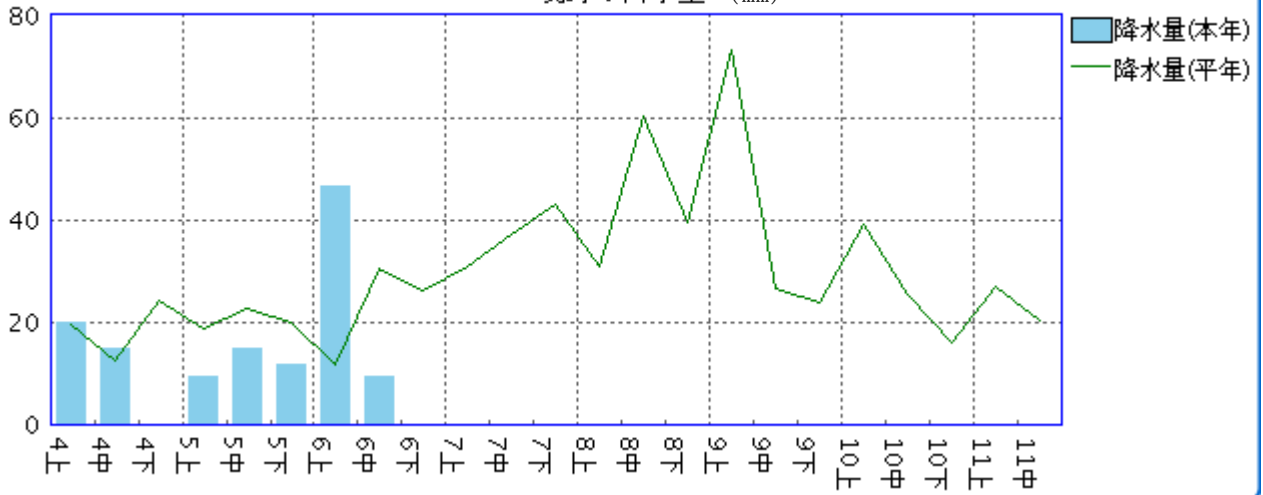
注) 観測値は置戸町境野のアメダスデータである。

10年平均は前10か年間の平均値である。

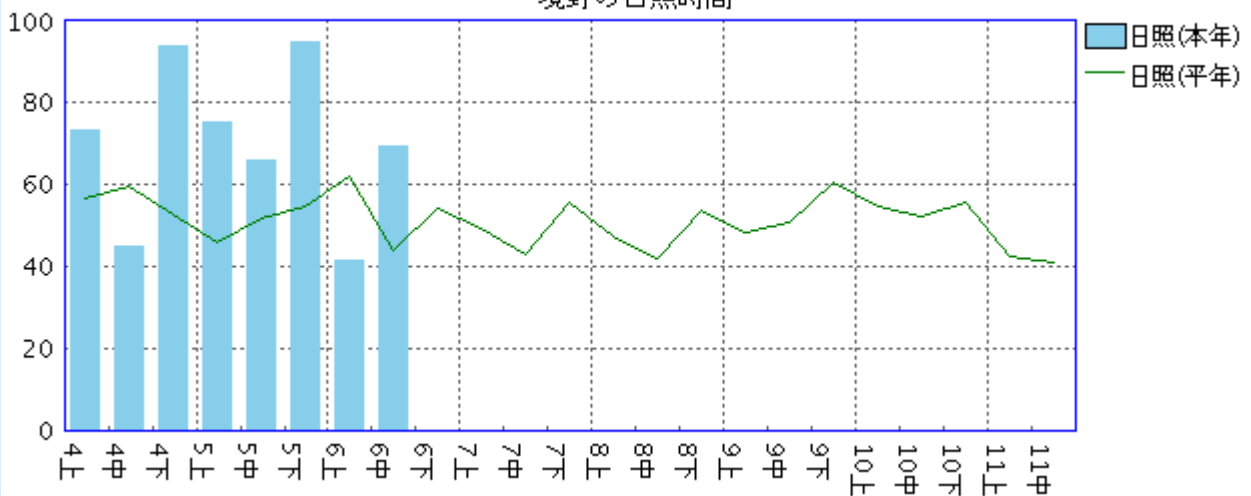
境野の気温 (°C)



境野の降水量 (mm)



境野の日照時間 (h)



2. 当場の作況

注) 本作況報告は北海道立総合研究機構北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、オホーツク管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作 況：平年並

事 由：4月下旬から5月下旬まで平均気温が平年より高く推移したため、生育は進み、出穂期は平年より7日早い6月1日であった。6月上旬の平均気温は平年より低く雨天が続いたため、開花の進みはやや緩慢であった。草丈、茎数は平年並であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	きたほなみ		
	本年	平年	比較
出穂期 (月.日)	6.1	6.8	△7
草丈(cm) (6月20日)	93.4	93.8	△0.4
茎数(本/m ²) (6月20日)	764	741	23

注) 平年値は前7か年中、平成22年(最凶)、25年(最豊)を除く5か年の平均。

2) 春まき小麦 作 況：平年並

事 由：6月上旬の気温は平年より低かったが、4月下旬から5月下旬の平均気温が平年より高く推移したため生育は進んでおり、出穂期は平年より4～5日早かった。草丈は平年並からやや高く、茎数は平年並である。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	春よ恋			はるきらり		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
出穂期 (月.日)	6.19	6.23	△4	6.17	6.22	△5
草丈(cm) (6月20日)	70.0	68.0	2.0	72.7	67.5	5.2
茎数(本/m ²) (6月20日)	882	829	53	816	816	0

注) 平年値は前7か年中、平成21年(最凶)、24年(最豊)を除く5か年の平均。

3) とうもろこし 作 況：平年並

事 由：平年より1日早い5月15日に播種を行った。出芽期は平年より1日早い5月30日であった。出芽後は、6月上旬の気温が平年より低かったものの、6月中旬の平均気温が平年よりやや高かったため、草丈、葉数ともに概ね平年並であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	チベリウス		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.15	5.16	△1
出芽期 (月.日)	5.30	5.31	△1
草丈(cm) (6月20日)	28.6	30.7	△2.1
葉数(枚) (6月20日)	4.4	4.7	△0.3

注) 平年値は前7か年中、平成23年(最豊)、25年(最凶)を除く5か年の平均。

4) 大 豆 作 況：平年並

事 由：播種は平年より1日早い5月22日に行った。播種後の気温が高かったため、出芽期は平年より6日早かった。出芽後は低温傾向で推移したため生育はやや停滞し、主茎長は平年をやや上回ったが、本葉数は平年をやや下回っている。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	ユキホマレ		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.22	5.23	△ 1
出芽期 (月.日)	5.31	6. 6	△ 6
主茎長(cm) (6月20日)	12.1	11.3	0.8
本葉数(枚) (6月20日)	0.9	1.3	△0.4

注) 平年値は前7か年中、平成21年(最凶)、23年(最豊)を除く5か年の平均。

5) 小豆

作況：平年並

事由：播種は平年より1日早い5月22日に行った。播種後の気温が高かったため、出芽期は平年より6日早かった。出芽後は低温傾向で推移したため生育はやや停滞し、主茎長は平年を上回ったが、本葉数は平年を下回っている。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	サホロシヨウズ			エリモシヨウズ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.22	5.23	△ 1	5.22	5.23	△ 1
出芽期 (月.日)	6. 3	6. 9	△ 6	6. 3	6. 9	△ 6
主茎長(cm) (6月20日)	5.1	4.1	1.0	5.1	4.3	0.8
本葉数(枚) (6月20日)	0.4	0.8	△0.4	0.3	0.7	△0.4

注) 平年値は前7か年中、平成20年(最豊)、24年(最凶)を除く5か年の平均。

6) 菜豆

作況：平年並

事由：播種は平年より1日早い5月22日に行った。播種後の気温が高かったため、出芽期は平年より6日早かった。出芽後は低温傾向で推移したため生育はやや停滞し、草丈は平年を上回ったが、本葉数は平年をやや下回っている。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	大正金時		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.22	5.23	△ 1
出芽期 (月.日)	6. 1	6. 7	△ 6
草丈(cm) (6月20日)	12.5	9.4	3.1
本葉数(枚) (6月20日)	0.7	0.9	△0.2

注) 平年値は前7か年中、平成23年(最豊)、25年(最凶)を除く5か年の平均。

7) ばれいしょ 作 況：やや良

事 由：植え付けは平年より2日早い5月11日に行った。5月中～下旬の気温が平年より高かったため、萌芽期は平年より4～5日早い5月31日であった。両品種とも萌芽期が早かったため、茎長は平年を上回っており、茎数は平年並である。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	男爵薯			コナフブキ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期 (月.日)	5.11	5.13	△ 2	5.11	5.13	△ 2
萌芽期 (月.日)	5.31	6. 4	△ 4	5.31	6. 5	△ 5
茎長(cm) (6月20日)	22.9	18.0	4.9	27.3	18.7	8.6
茎数(本/株) (6月20日)	3.7	3.8	△0.1	2.9	3.1	△ 0.2

注) 平年値は前7か年中、平成22年(最凶)、24(最豊)を除く5か年の平均

8) てんさい 作 況：やや良

事 由：この1か月の気温および降水量はおしなべて平年並で、日照時間は平年よりやや多かったため、前報に引き続き、生育は平年よりやや進んでいる。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			リッカ(参考)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	26.9	25.9	1.0	27.7	25.8	1.9	11.0	15.6	△ 4.6
生葉数(枚) (6月20日)	14.7	11.7	3.0	13.2	10.9	2.3	6.5	7.4	△ 0.9
茎葉重(g/個体) (6月20日)	110	100	10	100	94	6	6	20	△ 14
根重(g/個体) (6月20日)	23	20	3	22	20	2	0	1	△ 1

注1) 平年値は前7か年中、平成26年(最豊)、22年(最凶)を除く5か年の平均。

注2) 直播「リッカ」は参考品種、平年値は前5か年の平均。

9) 牧草(チモシー)

作況：不良

事由：6月上旬は平年より気温が低かったが、萌芽期以降5月下旬まで、また6月中旬において、いずれも平均気温が平年より高く推移した。このため、1番草の出穂始は平年より3日早い6月11日、出穂期は平年より4日早い6月15日で、収穫は平年より3日早い6月18日に行った。一方、萌芽期以降5月下旬までは平年より降水量が少なく、干ばつ傾向で推移したことから、1番草は、草丈が平年より低く、生草収量、乾物収量ともに平年を下回った。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目		ノサップ		
		本年	平年	比較
出穂始	(月.日)	6.11	6.14	△ 3
出穂期	(月.日)	6.15	6.19	△ 4
出穂程度	1番草	8.0	7.5	0.5
刈取日	(月.日)	6.18	6.21	△ 3
倒伏程度	1番草	1.0	3.0	△2.0
病害罹病程度	1番草	1.0	1.7	△0.7
草丈(cm)	(6月5日)	59	70	△ 11
	1番草	91	102	△ 11
生草収量	1番草	2084	2736	△652
乾物率	1番草	23.6	22.3	1.3
乾物収量	1番草	491	595	△ 104
同上平年比	1番草	83	100	△ 17

注) 平年値は前7か年中、21年(最凶)、平成24年(最豊)を除く5か年の平均。

出穂程度は、1：極少～9：極多。

倒伏程度および病害罹病程度は、1：無または微～9：甚。病害は主に斑点病。

10) たまねぎ

作 況：平年並

事 由：移植後から5月下旬まで、降水量が少なかったことから生育は停滞していたが、その後、6月上旬の降雨により徐々に回復した。早生種「改良オホーツク1号」では、草丈、生葉数および葉鞘径のいずれも概ね平年並である。晩生種「スーパー北もみじ」では、草丈および葉鞘径が平年をやや下回っているものの、生葉数は概ね平年並である。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	改良オホーツク1号			スーパー北もみじ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	46.0	43.8	2.2	29.7	32.3	△2.6
生葉数(枚) (6月20日)	6.6	6.2	0.4	5.9	5.7	0.2
葉鞘径(mm) (6月20日)	10.8	11.2	△0.4	7.7	8.8	△1.1

注) 平年値は前8か年中、平成19年(最豊)、20年(暴風雨被害により成績を参考扱いとしたもの)、25年(最凶)を除く5か年の平均。

訂正

前年作況における「8）ばれいしょ」について、一部データに誤りがありましたので、以下の部分を訂正いたします。なお、作況判断には影響ありませんので申し添えます。

- ・「コナフブキ」茎数(本/株) 6月20日 本年 誤 3.7 → 正 3.0
比較 誤 0.3 → 正 $\Delta 0.4$
- ・「コナフブキ」でん粉価(%) 8/20日 本年 誤 23.0 → 正 22.5
比較 誤 2.7 → 正 2.2

調査項目	男爵薯			コナフブキ			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
植付期 (月.日)	5. 9	5.14	Δ 5	5. 9	5.15	Δ 6	
萌芽期 (月.日)	5.31	6. 5	Δ 5	6. 1	6. 6	Δ 5	
開花始 (月.日)	6.27	7. 1	Δ 4	6.27	7. 2	Δ 5	
枯ちよう期 (月.日)	9. 1	9. 2	Δ 1	10. 7	10. 4	3	
茎長(cm)	(6月20日)	26.2	16.1	10.1	27.3	17.3	10.0
	(7月20日)	47	49	Δ 2	60	70	Δ 10
	(8月20日)	46	52	Δ 6	64	70	Δ 6
茎数(本/株)	(6月20日)	4.1	3.7	0.4	3.7 →3.0	3.4	0.3 → $\Delta 0.4$
	(7月20日)	4.5	3.6	0.9	3.7	3.4	0.3
	(8月20日)	3.2	3.7	$\Delta 0.5$	2.9	3.4	$\Delta 0.5$
上いも重(kg/10a)	(8月20日)	4146	4353	$\Delta 207$	4080	3338	742
	(9月20日)	—	—	—	5344	4704	640
でん粉価(%)	(8月20日)	16.0	15.2	0.8	23.0 →22.5	20.3	2.7 →2.2
	(9月20日)	—	—	—	23.2	21.4	1.8
でん粉重(kg/10a) (9月20日)	—	—	—	1187	959	228	
上いも数(個/株)	11.9	10.1	1.8	10.2	10.5	$\Delta 0.2$	
上いも平均重(g)	83	100	$\Delta 17$	118	105	13	
上いも重(kg/10a)	4370	4512	$\Delta 142$	5326	4864	462	
同上平年比(%)	97	100	$\Delta 3$	109	100	9	
でん粉価(%)	15.8	14.8	1.0	23.4	21.6	1.8	
でん粉重(kg/10a)	—	—	—	1188	1003	185	
同上平年比(%)	—	—	—	118	100	18	

注) 平年値は前7か年中、平成22年(最凶)、24(最豊)を除く5か年の平均。